

IV 保存管理の課題

- ・Ⅲ章で挙げた広沢池の魅力と価値を高め、未来に伝えるための課題を以下に整理する。

○自然環境の保全

- ・クイナ等の希少な水鳥をはじめとする多様な生物の生息環境の保全を図る必要がある。
- ・アオコの発生等水質上の課題の改善を図る必要がある。

○歴史的景観の保全及び改善

- ・現在まで残る景観を継承していく必要がある。
 - 主な視対象となっている田園や山並みの景観（区域外）
 - 水面及びヨシ原など池畔の植生
- ・水面や山並みへの眺望の改善（池越しに見る眺望景観の支障の除去）を図る必要がある。
- ・池に面した景観の改善を検討する必要がある。
- ・既存植栽（サクラ類）の生育の改善を図る必要がある。

○歴史的景観の活用

- ・広沢池の多様な景観を楽しめる視点場の整備が必要である。
- ・危険箇所への対応策が必要である。

○歴史的景観継承の支援

- ・歴史的景観継承の支援につながる新たな管理の仕組みが必要である。